

(1) 労働者側

A 態度最強硬ナル共八名ハ毎日争議団本部ニ集合シ、マ  
ル元特異ノ行動ナシ

B 穏健派男工十三名ハ群々トシテ集會場所ヲ変更恨議ヲ凝  
シ工場主カ賃下ヲ一割五分位ニ止ムルナラハ就業シ然ラ  
カレバ辞職スル意嚮ナリ

C 女工十二名男工一名ハ三日午後六時迄ニ工場主ト会見セシ  
就業ヲ誓ヒ別記ノ如キ賃書ヲ交授セラ五日ヨリ就業スル  
事ニ決シタルカ其後工場主ヨリ通知アリ次第就業スル事  
ニ異変セリ

(2) 事業主側

親族ノ切實ニ考ヘテ特異ノ行動ナシ

(3) 交渉状況

A 七月三日午後二時争議団副吉崎徳次郎 坂本鷹治ハ工場

主ヲ訪問会見シタルニ工場主ハ現在ノ苦境ヲ述ヘ高級者ノ  
賃金ヲ値下セサレバ至急不可能ナリトテ三割三分乃至二割  
五分ノ値下ヲ提示諒解シホメ吉崎等ハ従業員ト態度ノ上回  
答スルト稱シ會見ヲ打切りタリ

B 四日午前八時工場主代表者石井政美ハ争議団本部ヲ訪ヒ吉  
崎、坂本ニ會見請負員細佐下ニ付恨議シタルカ従業員側ニ  
テハ事業主ノ讓歩ヲ主張シ石井ハ工場主ト恨議ノ上函會ス  
ル事トシテ辞去シ工場主ト恨議ノ上再々争議団ニ赴キ幾分  
讓歩スル旨ヲ通シタルカ具体的交渉ニ入ラズシテ會見ヲ打  
切りタリ

C 五日午後四時事業主代理石井外三名ハ淺草区千束町一ノ七  
五浅草借家人組合ヲ訪ヒ吉崎外三名ニ會見シ賃金値下ヲ一  
割六分ニ讓歩スル旨ヲ述ベタルニ吉崎ハ一存ニテ回答シ難  
キヲ以テ團員一同ト恨議ノ上可成本日中ニ回答スベキ旨ヲ